

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】令和 4 年 7 月 4 日(2022.7.4)

【公開番号】特開 2022-44834(P2022-44834A)  
【公開日】令和 4 年 3 月 17 日(2022.3.17)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-048  
【出願番号】特願 2022-13042(P2022-13042)  
【国際特許分類】  
G 0 6 F 2 1 / 3 2 ( 2 0 1 3 . 0 1 )  
【 F I 】  
G 0 6 F 2 1 / 3 2

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 4 年 6 月 24 日(2022.6.24)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

施設の利用者の顔認証を実行する顔認証サーバに対し、前記施設内における前記利用者の行為に基づくイベントの発生時に前記顔認証の処理要求を行って、その認証結果を前記利用者に通知する顔認証機であって、  
前記利用者の顔画像を含む前記施設内における所定の撮影エリアのライブ画像を取得する顔画像取得部と、  
前記顔画像取得部で取得した前記ライブ画像を含む認証画面を表示する表示部と、  
前記顔画像取得部および前記表示部を制御するプロセッサと、を備え、  
前記プロセッサは、  
当該顔認証機に接近する前記利用者に対して、前記認証画面として、前記顔認証の待機状態にあることを示す初期画面を提示し、さらに、前記ライブ画像から前記利用者の顔を検知すると、前記認証画面として、前記顔認証の進行状況を示す通知画面を前記表示部に表示させることを特徴とする顔認証機。

30

【請求項 2】  
前記プロセッサは、  
前記通知画面の 1 つにおいて、前記利用者の認証が進行中であることを示す文字または図形を表示させることを特徴とする請求項 1 に記載の顔認証機。

【請求項 3】  
前記プロセッサは、  
前記通知画面の 1 つにおいて、前記利用者の認証が完了したことを示す文字または図形を表示させることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の顔認証機。

40

【請求項 4】  
前記プロセッサは、  
前記顔認証の処理が完了した後に、前記認証用の顔画像を削除することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の顔認証機。

【請求項 5】  
前記イベントとして前記利用者の前記施設内の会議室への入室時に前記顔認証の処理要求を行い、  
前記会議室に入室した複数の前記利用者を関連づけた入室履歴の情報を生成する履歴情報

50

生成部を更に備えたことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれかに記載の顔認証機。

【請求項 6】

施設の利用者の顔認証を実行する顔認証サーバに対し、前記施設内における前記利用者の行為に基づくイベントの発生時に前記顔認証の処理の要求を行って、その認証結果を前記利用者に通知する顔認証機による顔認証方法であって、  
前記利用者の顔画像を含む前記施設内における所定の撮影エリアのライブ画像を取得し、取得した前記ライブ画像を含む認証画面を表示部に表示させる際、  
当該顔認証機に接近する前記利用者に対して、前記認証画面として、前記顔認証の待機状態にあることを示す初期画面を提示し、さらに、前記ライブ画像から前記利用者の顔を検知すると、前記認証画面として、前記顔認証の進行状況を示す通知画面が前記表示部に表示されることを特徴とする顔認証方法。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本開示の顔認証機は、施設の利用者の顔認証を実行する顔認証サーバに対し、前記施設内における前記利用者の行為に基づくイベントの発生時に前記顔認証の処理要求を行って、その認証結果を前記利用者に通知する顔認証機であって、前記利用者の顔画像を含む前記施設内における所定の撮影エリアのライブ画像を取得する顔画像取得部と、前記顔画像取得部で取得した前記ライブ画像を含む認証画面を表示する表示部と、前記顔画像取得部および前記表示部を制御するプロセッサと、を備え、前記プロセッサは、当該顔認証機に接近する前記利用者に対して、前記認証画面として、前記顔認証の待機状態にあることを示す初期画面を提示し、さらに、前記ライブ画像から前記利用者の顔を検知すると、前記認証画面として、前記顔認証の進行状況を示す通知画面を前記表示部に表示させる構成とする。

20

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、本開示の顔認証方法は、施設の利用者の顔認証を実行する顔認証サーバに対し、前記施設内における前記利用者の行為に基づくイベントの発生時に前記顔認証の処理の要求を行って、その認証結果を前記利用者に通知する顔認証機による顔認証方法であって、前記利用者の顔画像を含む前記施設内における所定の撮影エリアのライブ画像を取得し、取得した前記ライブ画像を含む認証画面を表示部に表示させる際、当該顔認証機に接近する前記利用者に対して、前記認証画面として、前記顔認証の待機状態にあることを示す初期画面を提示し、さらに、前記ライブ画像から前記利用者の顔を検知すると、前記認証画面として、前記顔認証の進行状況を示す通知画面が前記表示部に表示される構成とする。

40

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

前記課題を解決するためになされた第 1 の発明は、施設の利用者の顔認証を実行する顔認証サーバに対し、前記施設内における前記利用者の行為に基づくイベントの発生時に前記

50

顔認証の処理要求を行って、その認証結果を前記利用者に通知する顔認証機であって、前記利用者の顔画像を含む前記施設内における所定の撮影エリアのライブ画像を取得する顔画像取得部と、前記顔画像取得部で取得した前記ライブ画像を含む認証画面を表示する表示部と、前記顔画像取得部および前記表示部を制御するプロセッサと、を備え、前記プロセッサは、当該顔認証機に接近する前記利用者に対して、前記認証画面として、前記顔認証の待機状態にあることを示す初期画面を提示し、さらに、前記ライブ画像から前記利用者の顔を検知すると、前記認証画面として、前記顔認証の進行状況を示す通知画面を前記表示部に表示させる構成とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、第6の発明は、施設の利用者の顔認証を実行する顔認証サーバに対し、前記施設内における前記利用者の行為に基づくイベントの発生時に前記顔認証の処理の要求を行って、その認証結果を前記利用者に通知する顔認証機による顔認証方法であって、前記利用者の顔画像を含む前記施設内における所定の撮影エリアのライブ画像を取得し、取得した前記ライブ画像を含む認証画面を表示部に表示させる際、当該顔認証機に接近する前記利用者に対して、前記認証画面として、前記顔認証の待機状態にあることを示す初期画面を提示し、さらに、前記ライブ画像から前記利用者の顔を検知すると、前記認証画面として、前記顔認証の進行状況を示す通知画面が前記表示部に表示される構成とする。

20

30

40

50